

ミレニアム・ドーム

経度零度の英国・グリニッジに完成したミレニアム・ドーム。屋根の部分は特殊なガラス繊維膜材で、大阪のメーカーが製作した。



MILLENNIUM

朝治 啓三

いわゆるコンピュータ2000年問題というのはマスコミの話題であるが、これに便乗するかのように西暦2000年になった瞬間には、何か新しいことが起きるのではないかという形で歴史家が意見を求められている。しかし特定の年に何らかの歴史の意味を見出そうとする考え方は歴史学の本旨ではない。因みに紀元ゼロ年は存在しないので、次の千年紀 millennium は2000年からではなく2001年から始まる。

時間の区切り方は現在では天体の運行に基づいているので、2000という数が表す時に意味が生じるわけではない。しかし地域や民族によって用いられてきた暦が異なっているように、人間は自己の生活環境に基づいて、客観的な時間に人為的な意味を持たせてきた。イエスの生誕年と見なされた年を起点とする西暦もそうした特定の人間集団の行動の一つである。イエスが自分の生まれた年を以て暦を始めると決めたわけではないし、同時代人が新しい暦を定めたわけでもない。イエスの生誕年も正確には分かってはおらず、キリスト暦すなわち西暦が形をなしたのも6世紀頃のことと考えられている。その暦がすぐに普及したわけではなく、ヨーロッパ内においても地域や民族ごとに、国王の治世年や教皇在位年で数えたりして、統一されてはいなかった。

しかしこれとは全く別に、古代ユダヤ教に見られた千年王国説が早くからヨーロッパ各地に広まっていた。悪に支配される時代がメシアの登場に

よって革新され、その後に平和な一千年が訪れると考えるその説は、その後キリスト教徒にも受け継がれ、救世主を待望する人々による活動が10世紀末頃のヨーロッパに現れた。960年スペイン北部の聖地サンチャゴ・デ・コンポステラへ、フランスからル・ピュイ司教ゴデスカルクが巡礼したとの最初の記録が残されている。1016年に没したイングランド王エセルレッド二世の貨幣が巡礼路から発掘されていることは、遠方からの巡礼を裏付ける。歴史家はここで事実を調べ始める。当時のヨーロッパのキリスト教徒たちは、どの年が正確な一千年目であるのかを知っていたのか。彼等は自分達の生きている時代を悪に支配された時代とみなしていたのか。フランスの歴史家デュビュイによれば、西暦1000年を悲劇の年として記述する年代記は一つしかない。しかしそれが書かれたのはずっとあとの12世紀初頭のことである。救いを待望する気持ちが強いと、日食や地震を悪の象徴とし、彗星や朱鳥の出現を善の予兆とみなす傾向は人類に共通するものであろう。しかし自分が経験している事態が歴史の大変革を告げる事件であるのか否かは、その当時、その現場では分かりようがない。あとになって振り返ってみると、あの時あの事件が契機であったとか、分水嶺であったとかが分かるのである。

歴史は決して流れるのをやめず、現実はずっと変化しているのだから、2000年以降にはどんな現実が現れるのかを予言することは困難である。しかし過去を調べれば、幾つかの可能性を予測することは出来る。時の流れを研究する歴史学はそのための学問である。(文学部教授)

HEADLINE

8 6 4 3
面 面 面 面
センタ一の講座案内
コロキウムとシンポジウム
エクステンション・リード
ト結果
99年関大主要ニュース
特集「99大学評価アンケート」

英国の北
部スコット
ランドには、
伝統的な年
越しの行事が
ある。ホクマ
ネイと言っ
て、クリスマスよりも重
要な国民行事である。大
晦日からお祭り気分とな
り、盛大なカウントダウン
で新年を迎えると、暗
いうちからスコッチウイ
スキーとなせか石炭一塊
を片手に友人宅を挨拶回
りする。そして、新年最
初の訪問客が長身で黒髪
のハンサムな男性である
と一年が幸せであるとい
う言い伝えがある。私は
当地滞在中に年を越すこ
とになり、知人からは非
近所を回って一年の幸福
を配達しなさいと言われ
たが、近隣を一年間の不
幸に陥れる一抹の不安も
あり、自宅にこもってい
た。英国南部のイングラ
ンドが平常に戻った後
も、「正月三箇日」のごと
く、スコットランド中の
ホロ酔いは続く。今年
はミレニアムだ、二十世紀
最後の年だと騒がれる
と、悠久の時間の流れに
思いを馳せるが、やはり、
現実の生活の中で最も
重要な時間の区切りは
一年という単位である。
▼そして今年も年の初め
に、一年の平和と幸福を
願うのはスコットランド
も日本も同じである。
(黒田 勇)

1999年度 大学評価アンケート

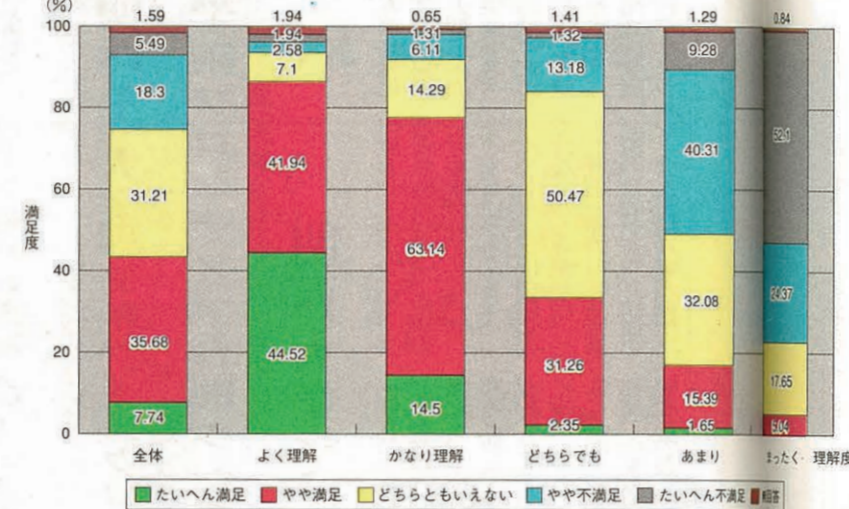
関西大学自己点検・評価委員会報告

授業を理解できれば満足

(3) 授業の満足度
設問「あなたが履修していた(している)授業にどの程度満足しましたか(していますか)。」

	たいへん満足	やや満足	どちらでもない	やや不満足	たいへん不満足	無回答
教養科目	2.60	18.41	27.66	31.31	18.25	1.78
保健体育	3.30	21.34	30.54	31.21	11.51	2.09
外国語	9.89	29.93	30.33	19.14	8.68	2.03
専門科目	13.29	34.60	35.87	8.79	5.74	1.71
97年	6.00	27.82	28.22	24.66	11.84	1.46
99年	6.41	31.53	33.05	19.25	8.53	1.24
97年	5.76	29.03	31.63	23.28	8.35	1.95
99年	7.74	35.68	31.21	18.30	5.49	1.59

〔クロス＝専門教育科目の満足度×理解度〕



前回調査に比べて、授業の満足度は高くなっている。科目群ごとに見ると、保健体育、外国語、専門教育の各科目では満足派が不満足派よりも多いのに対して、教養科目では不満足派が42.72%もあり、満足派を大きく上回っている。

満足度と理解度のクロス集計ではきれいな相関関係が示されている。学生が満足するのは授業を理解したときであることは明白である。

関西大学自己点検・評価委員会では、1999年5月から6月に学部学生(第1部・第2部)及び大学院生を対象に「大学評価アンケート」を実施した。この調査を通じて、本学学生の出席率がかなりよくなっていること、授業の満足度は高いのであるが、理解度は低下していることなどが明らかになった。また第2部と大学院は初めての全学的な調査であったが、第2部は定職を持つ層と持たない層とではかなり異質の考え方があることが明確になり、また大学院では工学研究科において圧倒的に前期課程だけで一般企業に就職しようとしている人が多いの

対して、文科系研究科では従来型の研究者志向が強いことが明らかになった。調査の対象は、第1部学生は全在籍者のうち無作為抽出による1/4、第2部学生は全員、大学院生は全員とした。回収率は39.4%(第1部学生40.5%、第2部学生29.3%、大学院生47.6%)であった。すべての設問に対する回答の集計とまとめは、2000年3月発行の『関西大学自己点検・評価報告書』に詳しく掲載される予定であるが、ここではいくつかの設問を選択して、アンケート調査を報告する。

I. 第1・2部学生対象の項目

今回の調査では、科目群ごとに授業の内容について詳しい設問をした。2年前の同じような調査と比較しながら、調査結果の一部を紹介しよう。

出席率60%以下は、きわめて少数(体育・外国語)

(1) 授業への出席率

設問「あなたが履修している(していた)授業への出席率はどの程度ですか。」

教養科目	97年	99年	100% 80%	79~60%	59~40%	39~20%	20%未満	無回答
97年	30.01	19.95	18.57	12.41	17.36	1.70		
99年	38.41	22.99	16.48	9.36	10.15	2.63		
保健体育	76.97	12.00	3.81	2.27	3.08	1.87		
99年	84.05	10.12	2.25	0.86	1.43	1.30		
外国語	82.97	11.84	2.51	0.97	0.57	1.14		
99年	83.67	12.02	2.25	0.57	0.73	0.76		
専門科目	97年	52.39	21.74	12.00	8.03	4.22	1.62	
99年	55.92	24.83	11.20	4.57	2.70	0.79		

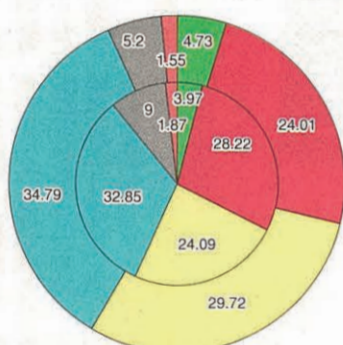
前回調査に比べて、授業出席率はよくなっている。とくに外国語科目、保健体育科目では80%以上出席の学生が圧倒的多数で、59%以下の人はほとんどいないといってもよい。

40%が理解できず(教養科目)

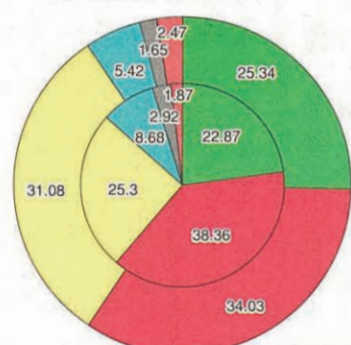
(2) 授業の理解度について

設問「あなたが履修していた(している)授業をどの程度理解できましたか(できますか)。(以下の二重円グラフでは、内側が1997年度調査結果、外側が今回の調査結果である。)

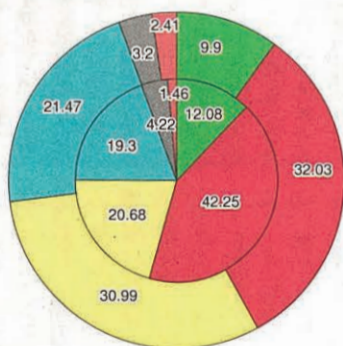
1) 教養科目(基礎科目、一般教育科目)



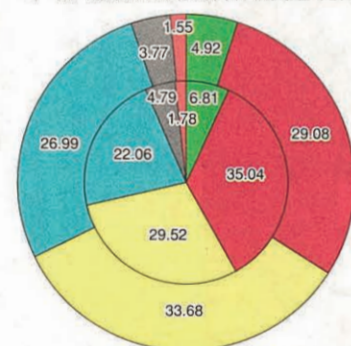
2) 保健体育科目



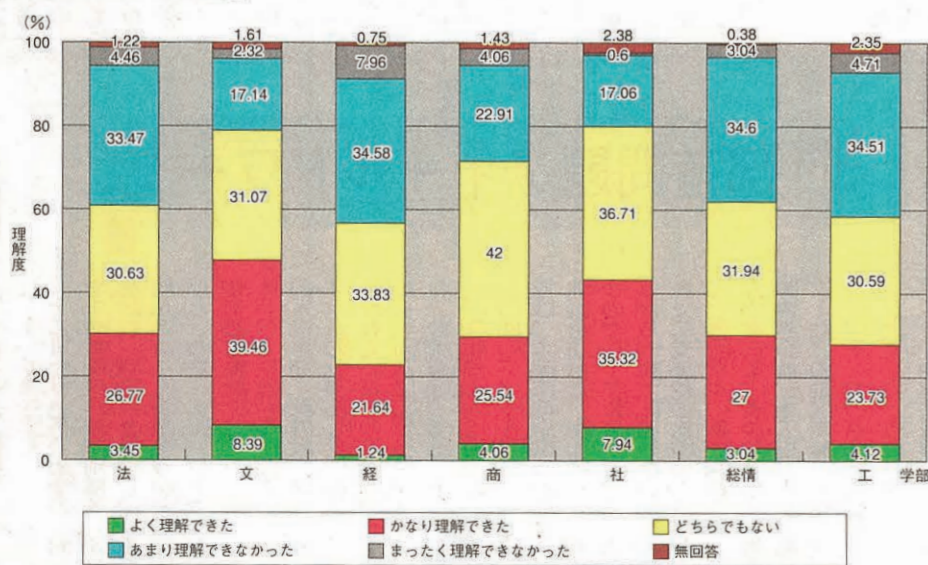
3) 外国語科目



4) 専門教育科目(基幹科目、関連・応用科目)



5) 専門教育科目(学部別)



前回に比べて出席率がよくなっているにもかかわらず、理解度は前回よりも総じて悪くなっている。教養科目では「あまり理解できない」と「まったく理解できない」という回答の「理解困難派」が約40%あり、「よく理解できる」と「かなり理解できる」という「理解派」28.74%を大きく上回っている。また出席率とのクロス集計で見ると、80%以上出席の人とそれ以下の人との理解度に大きな違いがある。授業を理解するためには80%の出席が必要条件であるといえよう。

II. 第2部独自アンケート

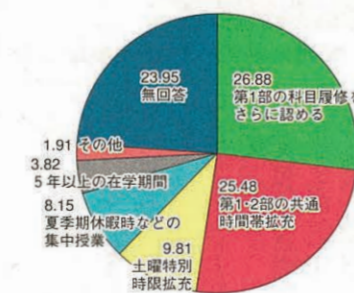
第2部の方向一職の有無で差異

(1) 第2部の基本的なあり方
設問「あなたは第2部教育のあり方についてどのように思いますか。」

第2部の基本的なあり方について学生の意見を求めたが、「第1・2部の教育はできるだけ同じにするべきである」という回答が半数以上であった。しかし職業の有無とのクロス集計で見ると、正規従業員や公務員など定職を持っている人では、「第2部の独自性を打ち出す」が多数であった。第2部の社会的役割を考えれば、こうした定職を持つ人の意見も尊重しなくてはならないであろう。

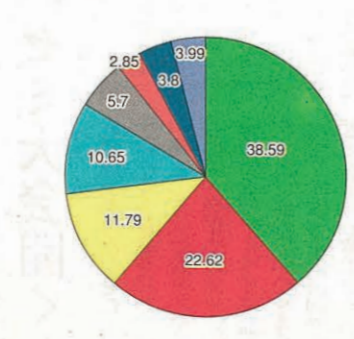
(2) 第2部時間割上の制限改善のための方法

設問「あなたは、第2部の時間割上の制限を改善するには、どのような方法がよいと思いますか。(複数回答可)。(6・7時限目を中心とする現在の編成について、「改善すべきである」と回答した人に対して)



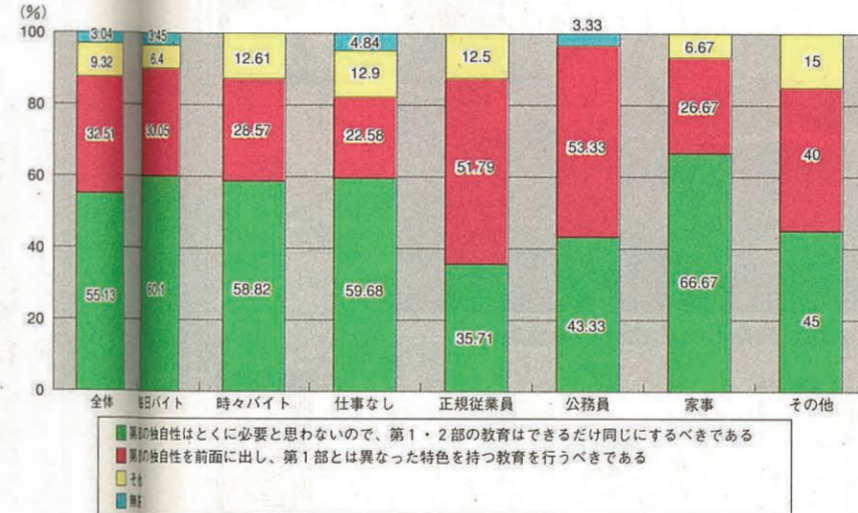
「第1部の科目の履修をさらに認める」、「第1・2部の共通時間帯拡充」が多数であるが、仕事の有無とのクロスで見ると、正規従業員、公務員という有職者では、「土曜特別時限拡充」、「夏季休暇時などの集中授業」などを求める意見も強い。有職者かどうかでかなり望む制度が異なっているといえよう。

(3) 仕事の有無
設問「あなたは、いま仕事をしていますか。」



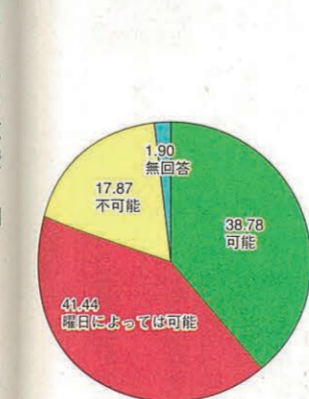
全体としては「ほとんど毎日アルバイト」と「ときどきアルバイト」が多く、この両者の割合とかなり大きな割合を占めている。「民間企業の従業員」と「公務員」という定職をもった人は、全16.35%であったが、社会学部では29.27%と高いであった。入試に見れば、社会人入試の47.52%と定職をもった人が半数近くあり、他の入学者と大きく異なっている。入試の制限、定職をもつかどうかと大きく関連している。

〔仕事の有無別〕



第1部時間帯通学可能も多数一定職をもつ学生は無理

(4) 5時限目の第1・2部共通時間帯に通学可能か
設問「5時限目(16時20分開始)は第1・2部共通時間帯となっていますが、あなたはこの時間帯に通学可能ですか。」



1999年度から5時限目が第1・2部共通時間帯として、第2部の学生にも履修できるようになったが、この時間帯に支障なく通学できる学生は38.78%である。「曜日によっては可能」という学生が41.44%あるので、合計80.22%の第2部学生はこの制度によって多くの授業を履修できるようになった。しかし定職を持つ学生で「可能」という人は非常に少数で、半数以上の学生が、とくに公務員では3分の2の人が「不可能」としており、勤労学生にはやはり6・7時限の授業が重要である。

III. 大学院

大学院へ進学してよかった

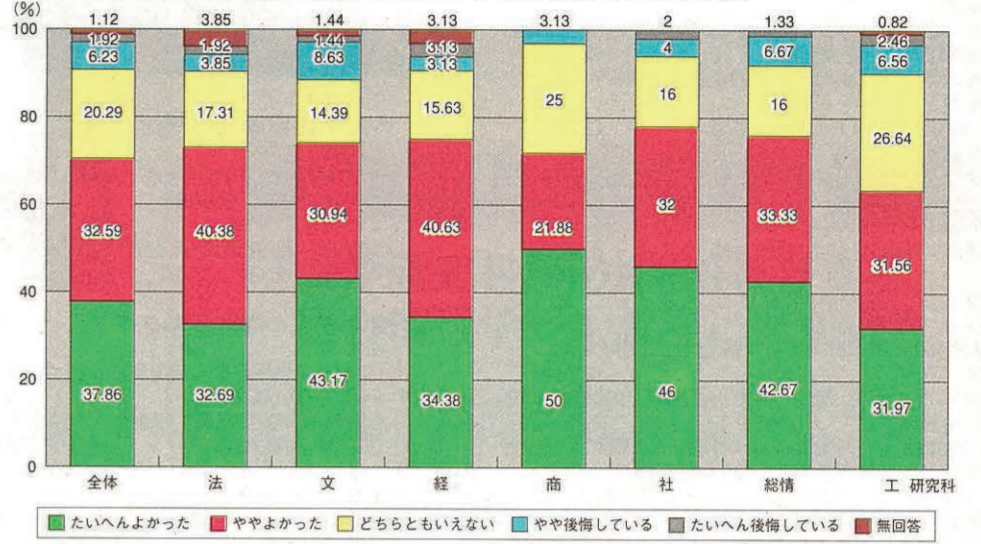
(1) 大学院進学動機

設問「あなたが大学院へ進学した動機は何ですか。もっとも近いものを1つ選んでください。」

進学動機は研究科によってかなりの違いがある。「社会・仕事に役立つ専門知識」が工学研究科(64.75%)、総合情報学研究科(62.67%)ではかなりの割合を占めるのに対して、文学研究科では「学問の体系的習得」という回答が多かった(64.75%)。法学、商学、経済学研究科では「免許・資格の取得」が他の研究科と比べると比較的多かった。

(2) 大学院進学の満足度

設問「あなたは大学院へ進学してよかったと考えていますか。」

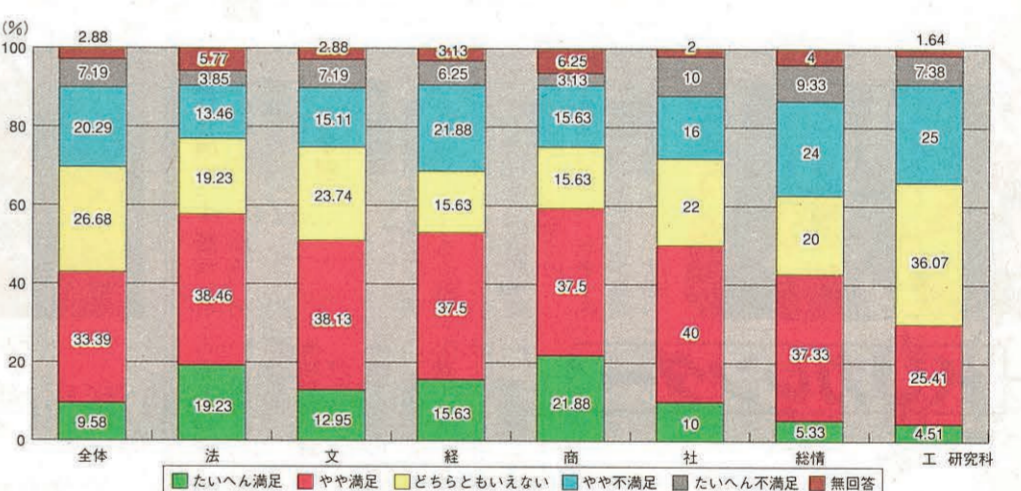


「たいへんよかった」と「ややよかった」を合計すれば70.45%で、大多数がよかったと考えているようである。しかし「後悔している」も8.15%あり、とくに文学研究科では約10%の人が「後悔している」と答えているので、問題点も残っているといえよう。

授業・研究指導一多数は満足

(3) 授業内容の満足度

設問「あなたは大学院の授業内容に満足していますか。」



全体としては満足とする回答が多い。商、法、経、文、社の各研究科では満足という回答が半数以上であった。また後期課程では少人数の教育となるためか、満足度は高い数値となった。これに対して工学研究科では不満足という回答の方が上回った(満足派29.9%に対し、不満足派32.38%)。

(4) 指導教授の研究指導に対する満足度

設問「あなたは指導教授の研究指導に満足していますか。」

指導教授の研究指導については、満足度はかなり高く、法、文、経、商の各研究科では70%以上の人が満足と回答しており、他の研究科でも65%以上の人が満足と回答している。しかし不満足とする人も、全体で11.50%、とくに社会学研究科では18.00%、工学研究科では15.17%おり、必ずしもすべての人が満足というわけではない。

工学研究科は民間企業、文科系研究科は大学教員

(5) 大学院修了後の進路

設問「あなたは大学院修了後の進路をどのように考えていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。」

工学研究科では「民間企業への就職」が圧倒的多数(80.33%)であるが、文科系の研究科では「大学教員」を考えている人が最も多い(30~50%)。法、社、経の各研究科では「専門職として独立」という回答も比較的多い。後期課程だけに設置された「大学教員」という回答が多数を占める。男女別、年齢別では、工学研究科の男性、24歳以下という数が多いので、この層で「民間企業への就職」という回答のかなりの部分を占めているといえよう。

IV. まとめ

今回の調査で目立ったこと

学部学生の調査では、2年前の調査と比べて、カリキュラムの満足度や出席率が数値の上でかなり向上しているのに対し、授業の理解度が低くなっている点が目立った。これは大学生の学力低下ということが全国的な問題となっているが、やはり本学にも現れていることなのだろうか。授業への出席だけでは理解が困難な学生が

増えてきていることは今回の調査から明白であろう。この調査結果から予測すれば、今後はこれまでどおりの授業方法では学生の理解はますます困難になっていくであろう。FD(ファカルティ・ディベロップメント)を推進し、いかにわかりやすい授業にするかを検討することは本学でも緊急の課題である。第2部の設問に関しては、学生が定職を持っているかどうかで回答に大きな違いが生じた。定職を持つ学生は少数派ではあるが、第2部の社会的な役割を考えるとそ

うした学生が6人に1人はいるということも大きな重みを持っている。20年後、30年後のあり方を考えて、第2部改革のはっきりとしたコンセプトを作り出す必要がある。大学院については、工学研究科と文科系研究科ではかなり意識の違いがあることが明らかになった。また文科系の大学院生の中には研究者志向が強いようであるが、今後、商学研究科が新たに設置されたように、高度な専門職業人養成のための教育課程が設置されていけば、大学院生の目標設定や考え方も変わっていくかもしれない。

別表1 平成12年度開講講座の概要(1月11日からの受付開始分を重点に掲載)

(すべて消費税を含みます)

Table with columns: 講座・コース名, 募集人員, 期間, 曜日, 総回数(日数), 授業時間, 受講料(円) (本学学生, 本学卒業生, 一般), 教材費(円). Rows include English courses, Information Processing courses, Law exam preparation courses, and various professional exam courses.

注1 司法講座択一基礎・エッセンシャル・スタンダード答案練習会、公認会計士入門講座、簿記検定講座、公務員受験対策講座、就職試験対策講座及びマスコミ試験対策講座については、千里山キャンパスでの開講となります。注2 司法講座択一基礎・エッセンシャル・スタンダード答案練習会、公認会計士入門講座及び公務員受験対策講座の一部日程については、天六キャンパスでの開講となります。注3 司法講座択一基礎・エッセンシャル・スタンダード答案練習会、簿記検定講座2級対策コース、公認会計士入門講座及び公務員受験対策講座の一部日程については、昼間開講となります。注4 司法講座択一基礎・エッセンシャル・スタンダード答案練習会の「期間・授業時間」は、講義回のものを表しています。

別表2 受講申込受付場所・期間・取扱時間

Table with columns: キャンパス, 受付場所, 受付期間, 取扱時間. Lists application locations like Tenjiku Campus and Mitsuhashi Campus with their respective hours.

お問い合わせは リードセンター事務室へ フリーダイヤル 0120-368-150

学校法人関西大学 エクステンション・リードセンター

平成12年度 14講座36コースを開講

新講座「公務員受験対策」

千里山キャンパスでも開講

エクステンション・リードセンター長 佐々木士郎

リードセンターでは、開講を望む声が高かった「公務員受験対策講座」を新設し、既設の司法試験答案練習(三コース)・公認会計士入門・簿記検定・就職試験対策・マスコミ試験対策の各講座とともに千里山キャンパス(第3学舎内)で開講することになりました。また、天六キャンパスではAFP講座を新設するなど、既設講座も内容を充実させました。各講座・コースの概要は別表1のとおりです。

公務員とAFPの二講座を新たに開講 「公務員受験対策講座」は、国家公務員Ⅱ種及び地方公務員の受験対策を目標にしたコースで、千里山キャンパスで開講します。公務員試験において必須の主要五科目(憲法・民法・行政法・経済学・数的処理)を中心に国税専門官や裁判所事務官Ⅱ種にも対応できる専門科目の配置も行っています。

また、個人資産の適切な運用を提案できる資格として、金融業界をはじめ各界において必要性が高まっているAFP資格の取得を目指す「ファイナンシャル・プランナー(AFP)養成講座」を新たに天六キャンパスで開講します。

アンケートの結果を反映した情報処理講座では、受講生アンケートの結果を反映し、データベースソフトに関する「Access入門」と、電子メールの送受信からホームページ作成までを主眼とした「インターネット・データベース」の二コースを新しく加えた、計九コースを開講します。

基礎から合格レベルまで充実した内容の司法講座 「択一基礎答案練習会」

「択一基礎答案練習会」は、基礎から合格レベルまで充実した内容の司法講座です。受講生は、最新の判例や択一専門の知識を補充して知識の整理と実践力を養います。「択一実戦答案練習会」は、答案練習と模擬試験により実力を把握することです。目前に迫った本試験の対策を万全にします。

「ビジネスイングリッシュコース」を新設します。ビジネス場面で使用される基本的な英会話能力の養成と、英語による文字情報の速読と読解能力の養成を基本目標としています。

「中国語講座」では、初めて学ぼうとする方から、より実践的な中国語力を身に付けようとする方までを対象として、実用的な能力を養成するために三コースを開講します。

「就職試験対策講座」は、皆さんの自己分析を徹底することを中心に、エントリーシートや履歴書作成の重要ポイントや面接の注意事項などを、面接での注意点を網羅しています。

「マスコミ試験対策講座」は、マスコミ業界志望者には必要となる一般教養、キョウムの対策講座を多彩に開講しています。

「英語講座」では、TOEIC・TOEFL対策のコースと同様「3-Phase Method」で授業を行う

レベルや目的に応じたクラス設定の語学講座

1月11日から受講申込受付

別表2のとおり各キャンパスで受付を行います。すでに定員に達してしまいう講座・コースもありますので、受講申込はお早めに。



今月の表紙 朝治啓三(あさじ・けいぞう)教授 専門はイギリス中世史、なかでも十三世紀の国制史を研究されている。編著として、『西洋中世の秩序と多元性』や『西欧中世史』など数多くある。 編集後記 私にとっては、はじめの広報委員であり、そしてはじめての編集担当だったが、期しくも二〇〇〇年最初の号となった。小学生の頃、二〇〇〇年には自分は何歳になっているのだろうか、と、何度も計算してみた記憶がある。それは当時の私の父の年齢より上であり、はるか遠くの未来だった。今では、自分の二人の子どもが、当時の私の年齢をすでに追いついていて、幼い日が遠い過去になっている。『関大通信』も創刊以来、現在まで、多くの人たちの手によって、関西大学の歩みをするしつづけてきた。その役割を未来に託さないでいくことが委員の勤めだと肝に銘じながら、新しい二〇〇〇年の幕開けを、読者のみなさんと一緒にお祝いしたい。(山本冬彦)